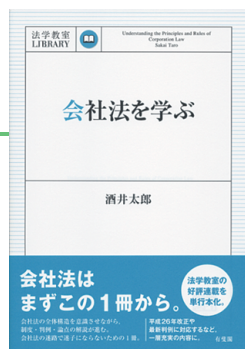


会社法を学ぶ

酒井太郎

2016年3月発売／308頁／本体2500円＋税



編集
担当者
から

本書は、帯で「会社法はまずこの1冊から。」と謳っています。会社法を苦手に思う人はきっと手に取りたくなくなるはず。ただ、本書は図表やイラストがふんだんに使われているというわけではありません。この素朴でコンパクトなテキストで「まずこの1冊から」と言われても、苦手意識を払拭できるのかと不安に思う人もいるかもしれません。

会社法への苦手意識は、その条数の多さ・複雑さによる見通しの悪さにあるのではないのでしょうか。本書は、条文や制度の解説について、会社法の全体構造を意識させつつ、各条文・制度の目的や機能への理解につなげています。骨太な解説を読み進めていくことで、きっと霧が晴れていくはずです。

本書は、本誌391号～414号に掲載された同名連載をまとめたものです。平成26年法改正に対応するとともに、最新判例・重要論点へのフォローも反映し大幅な加筆修正をしました。帯のとおり「最初の1冊」としてだけでなく、会社法のエッセンスをおさらいする「最後の1冊」としても是非。(鈴木)

Index



全10章のなかに、ぎゅっと会社法のエッセンスを凝縮。

【目次】

- 第1章 会社法総論
- 第2章 会社の設立
- 第3章 株式
- 第4章 会社の機関
 - 第1節 総論
 - 第2節 株主総会
 - 第3節 業務執行機関
 - 第4節 監査機関
- 第5章 役員等の義務と責任
- 第6章 会社の資金調達
- 第7章 会社の計算
- 第8章 事業譲渡と組織再編行為
- 第9章 会社の解散・清算
- 第10章 持分会社

【Column】

- ① 会社法以前の会社法制
- ② 有限会社（特例有限会社）
- ③ 出資履行の仮装と株式発行の効力
- ④ 簡易型モニタリング・モデル（監査等委員会設置会社）
- ⑤ 社外取締役
- ⑥ 法定の成立要件を欠く場合における取締役の報酬請求権の帰趨
- ⑦ 株主割当て・公募・第三者割当て
- ⑧ 募集株式の有利発行により損害を被る者と損害額
- ⑨ 社債の種類
- ⑩ 純資産の内訳
- ⑪ 事業譲渡の意義
- ⑫ 株式買取請求権の趣旨
- ⑬ 組織再編対価の柔軟化
- ⑭ 濫用的会社分割と平成26年会社法改正